

ウィズ じょうえつ

からのおたより



DV(ドメスティック・バイオレンス)をなくし、 一人ひとりが尊重され、認め合う関係へ

DV (Domestic Violence) とは「配偶者や恋人など親密な関係にある、又はあった者から振るわれる暴力」のことです。DVは重大な人権侵害です。一人ひとりが尊重され、認め合う関係となるために、DVについて考えてみませんか。



DVには、身体的暴力だけでなく、精神的暴力など様々な種類があります。多くは何種類かの暴力が重なって起きています。加害者はDVをしている自覚がない傾向があります。

身体的暴力 … 殴る、蹴る、平手打ち、髪をひっぱる、突き飛ばす、物を投げつける など

精神的暴力 … 大声で怒鳴る、暴言をはく、無視し続ける、脅す、大切にしているものを壊す など

経済的暴力 … 生活費を渡さない、借金を重ねる、仕事をさせない、ギャンブル等で浪費する など

性的暴力 … 性行為の強要、避妊に協力しない、中絶の強要、見たくない性的な映像を見せる など

社会的暴力 … 交友関係を制限する、メールや電話の内容を監視する、外出を制限する など

子どもを巻き込んだ暴力 … 子どもの前で暴力をふるう、子どもに暴力をふるうと脅す など



DVには、繰り返すサイクル（周期）があるといわれています。



加害者 … 謝罪し、とても優しくなる

被害者 … 相手を信じたいと思い関係を続ける

加害者 … ストレスが蓄積され、イライラする

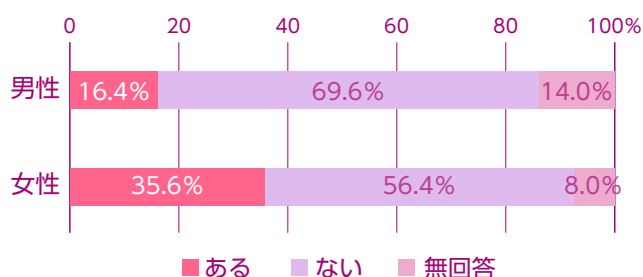
被害者 … 相手を刺激しないように顔をうかがう

加害者 … ため込んだストレスが暴力として発散される

被害者 … 暴力を受け、無力感や絶望感をもつ

当事者間でこのサイクル（周期）が繰り返され、加害者は被害者を支配していく傾向があります。また、加害者は相手が悪いと考える一方、被害者は自分も悪いと考え、このサイクルから逃れにくくなる傾向があります。

topic 》 当市の「配偶者等から暴力を受けたことがある人」の割合は？



令和3年度 市民意識調査(※)での「元配偶者を含む夫婦間または交際相手間で、身体的、精神的、経済的、性的暴力を1つでも受けたことがある人の割合」は、男性16.4%、女性35.6%で、女性は3人に1人を超える割合でした。

女性に対する暴力が多い背景には、男性の方が身体的、経済的、社会的な力を持つ場合が多いこと、また、「男は仕事、女は家庭」といった性別で役割を分ける考え方や、男尊女卑の意識の影響などがあると考えられます。

※「令和3年度上越市の男女共同参画に関する市民意識調査」対象：満18歳以上の市民2,000人（無作為抽出）、回答772人（回答率38.6%）



DVは、犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害です。

- いかなる理由があっても配偶者等への暴力は絶対にあってはならないことです。加害者は怒り等の感情を、話し合いなどの方法ではなく、暴力につなげることを選択しているのです。
- 配偶者等への暴力は、被害者の身体や心を深く傷つけ、時には命の危機にもつながります。また、子どもがDVを見聞きすることは「子どもへの心理的虐待」にあたり、子どもの心身に様々な悪影響を及ぼす恐れがあり、将来、問題解決の方法として暴力を使うようになる恐れも指摘されています。
- 人は、一人ひとりが尊重されるべき存在です。自分を大切にするとともに、対等なパートナーとして相手も大切にし、暴力は絶対にしてはならない、そして、自分はどう思っているのかをしっかりと相手に伝え、お互いの意見や考えの違いを受け入れ、話し合うことが大切です。

配偶者等との関係で悩んでいる方は、一人で悩まず、女性相談へご相談ください。
DV被害者を守る法律や制度があります。相談では、相談者の気持ちや意思を尊重します。

女性相談のご案内（無料）



□女性相談員がDV（配偶者や交際相手からの暴力）問題をはじめ、家庭や職場、人間関係などの悩みに関する相談をお受けします。秘密は固く守ります。男性や匿名の相談もお受けします。

◆相談場所 ウィズじょうえつ（上越市男女共同参画推進センター） 上越市土橋2554番地 上越市市民プラザ2階

◆開設日時 月曜日～土曜日／午前9時～午後5時（火曜日は電話相談のみ午後7時まで延長）

※日曜・祝日・年末年始（12/29～1/3）、市民プラザ休館日（第3水曜日、この日が祝日の場合はその翌日）はお休みです。

※公の施設での出張相談も行っています。相談希望日の3日前までにご予約ください。

■専用ダイヤル：025-527-3614 ■E-mail（問い合わせ）：w-soudan@city.joetsu.lg.jp

その他の相談窓口

DV相談プラス

☎ 0120-279-889
(24h対応)

メール、チャット相談▶



新潟県女性のための相談窓口

にいがたRibbon net



緊急時は警察へ！

上越警察署
(24h対応)

☎110番

「女性に対する暴力をなくす運動」期間（11月12日㊥～25日㊦）の催しのご案内

高田城三重櫓パープル・ライトアップ



写真はイメージです。

この期間中、女性への暴力根絶を広く啓発するため、高田城三重櫓を紫色にライトアップします。パープルは女性に対する暴力根絶のシンボルカラーです。

オンラインセミナー「何故DV関係になるのか」

新潟県女性財団が主催するセミナーをオンラインで視聴します。DV加害者・被害者の関係であった講師から、実際の体験に基づく解決に向けたお話を聴きます。

と き 11月8日㊥ 午後2時～4時

ところ 市民プラザ 第3会議室

定 員 50人（申込順）

講 師 （一社）エフエフピー
中川さん夫妻

申込は10月7日㊥以降に二次元コードから。または、下記ウィズじょうえつ☎へ



男女共同参画サポーター企画

「アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込みや偏見）を知ろう！パネル展 in 柿崎区、名立区」を開催します。

今年2月にオーレンプラザで開催した、性別による無意識の思い込みや偏見のパネル展を柿崎区と名立区で行います。日頃感じていることなどを気軽に話し合うミニミニ座談会も行います。

【柿崎区】と き…10月18日㊥～31日㊦（ミニミニ座談会…18日㊥ 午前10時～正午 ※入退出自由）

ところ…柿崎地区公民館 第1会議室

【名立区】と き…11月12日㊥～25日㊦（ミニミニ座談会…日程調整中、広報上越11月号で周知予定）

ところ…名立地区公民館 ロビー



▲2月の展示（オーレンプラザ）

【お問い合わせやご意見はこちらまで】 **ウィズじょうえつ**（上越市男女共同参画推進センター）

〒943-0821 上越市土橋2554番地 上越市市民プラザ2階

TEL 025-527-3624 FAX 025-522-8240 E-mail: d-sankaku@city.joetsu.lg.jp

